

令和元年度（2019年度）産山学園便り

夢創造

先生方の研究の取組をまとめた教育論文が、県下で二校、東京海上日動教育振興基金の表彰を受けました。



令和2年2月20日（木）no.35 文責：上田

久々の雪に……

17日（月）夜から降り始めた雪に、18日（火）は一面の銀世界となりました。通勤中のラジオからは「山間部は、雪用タイヤやチェーンなどの対策が必要です」という声を聞くのも今シーズン初めてでした。

18日朝は、スクールバスが乗り入れる玄関前の道路に塩カリをまき、スコップで除雪しました。子どもたちが足を踏み入れる前の静まり返った運動場も、雪景色の一つとして心穏やかにも思えました。四季を感じる瞬間でもありました。

学園では、3月14日（土）の卒業式に向けた8年生以下の歌の練習も始まりました。公立後期を受験する9年生はもうひと踏ん張りです。春はもうすぐです。



学年末のまとめ

22日（土）は、ご案内のとおり授業参観・PTA総会・学級懇談会が予定されています。

学級懇談会では、11月末に実施された熊本県学力調査の個人票の配付も行います。また、PTA総会では年度の総括とともに、次年度に向けた協議が予定されています。参観授業では、4年生の1/2成人式など、子どもたちの成長を感じていただける授業も予定されています。来校をお待ちしています。

3月の学年末まで残り一月、子どもたちが元気に登校できるよう「認め・ほめ・励まし・伸ばす」言葉かけも続けたいと思います。

「夢創造」no34号の訂正とお詫び

前号の「中・北部工作・楽焼展」及び「阿蘇郡市ジュニアバドミントン大会」で誤り・追加がありました。訂正してお詫びします。

○ 2年 ⇒ 3年 井ののは

○ 郡市ジュニアバドミントン大会は11月と2月の2つの大会があり、2月分を追加します。2月大会 優勝：井 七海 井 心花 3位：市原風紗 埜口颯花